category

14

decorative ware

演出小物

【和の文様・くも】

雲の文様は歴史が古く、奈良時代から用いられてきました。雲文（うんもん）とも呼ばれ、雲は手が届かない、手にすることが出来ないということから、神秘的なものという意味を、雲は雨を呼ぶことから実りと豊穣を表し、良き事を呼び寄せ運気上昇の願いも込められています。

おいしい食の時間は、料理や器だけで成り立つわけではなく、おいしい時間や雰囲気を提供するための演出や小物が欠かせないものとして大切にされています。一品の料理、一つのコースに関わらず、料理や盛りつけにこだわる料理人ほど「おいしい」を提供するための工夫を細部にいたるまで凝らします。ここにお届けする小物ひとつ一つは、「おいしい」を演出するために欠かせない存在です。